県政報告レポート

上野ひでかず

確かな未来・子どもたちのために

第 7 号 2010 年 11 月 18 日
発行 兵庫県議会議員
上野ひでかず（辻川）事務所
神崎郡福崎町西田原1253番地2F
TEL/FAX 0790 － 22 － 6805
E-mail kanzaki-gun@coda.ocn.ne.jp
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼ http://www.kanzaki-gun.org

第306回兵庫県議会の重要案件等

第306回兵庫県議会は、平成22年9月22日から10月26日までの35日間にわたり開催されました。

大きな案件は、①2府5県（大阪、京都、兵庫、滋賀、和歌山、鳥取、徳島）をはじめとする関西広域連合の設立議案、②災害に強い森づくりや街並み緑化事業等の県民みどり税（県民1人当たり800円／年＋法人超過課税　資本金1千万以下：2，000円から50億円超：80，000円まで5段階　平成23年4月から5年間で個人約100億円、法人約20億円、総額120億円見込み）の延長議案、③本県独自の産業・雇用施策事業の法人事業税超過課税（標準税率の1.05倍　平成23年3月から5年間で約250億円見込み）の延長議案、④平成21年度決算認定議案、⑤平成22年度補正予算案、⑥新行革プラン3年目における総点検と見直し等々がありました。いずれにいたしましても事業目的による超過課税ですし、あるいは県民生活に直結するものばかりですから、目的に沿った事業施策の展開と成り得ているかを十分に検討する必要があります。①～⑤はそれぞれ可決・認定されました。

また、昨年延長されました超過課税で類似の制度として、これまで勤労者の文化・スポーツ・レクリエーション（CSR）活動のための拠点施設の整備や、地域のスポーツ活動を支援する「スポーツクラブ21ひょうご」事業、県民が多彩な実践活動に取り組める県民交流の広場づくりを支援する「県民交流広場事業」などを展開、昨年平成21年度からは、勤労者福祉の向上をめざすという基本を貫きながら、(1)勤労者の労働環境向上、(2)子育てと仕事の両立、(3)子育て世帯への支援に取り組むため、法人県民税法人税割の超過課税（標準税率5.0％＋0.8％、平成21年9月から5年間で105億円）を実施しています。

新行革プランの中間総括・見直しについては、財政再建、削減ありきでなく真に県民にとって現在・未来を展望できるものでなければならず、とりわけ医療、福祉、教育、治安などの安全・安心の「ひょうごづくり」としなければいけないと考えています。

◆福崎町　平成22年度街路事業　2億円満額　追加決定

町道井ノ口中島線、西治長野線（ほ場整備関連）の要望額、1億2千万円、8千万円に対して当初それぞれ2千万円しか割当がなく、4月9日に嶋田町長をはじめとする町幹部、高橋西治区長、宮内町会議員等々から要望を受け私は、県当局、地元代議士に要請、「秋の補正で何とか頑張ろう」と確認し、8月30日には民主党・県民連合議員団会議室で、県当局と橋本副町長以下町幹部、高橋区長、宮内議員等々と要望・意見

交換会を持ちその結果、９月末日に追加満額決定がありました。地元の要望に対して、県会議員の役割としてのコーディネイト（企画・組立て・調整）、サポート（支援）が、スムーズにタイミング良く効果を得られたと思います。政権交代の効果も大きかったと考えられます。

◆土地改良関係予算について

土地改良予算について新政権になり、平成22年度予算では例年の⅓に減額されて、多くの皆さんに心配をかけています。従来の農業農村整備事業は、今後国営事業を重点に予算化し、地方の事業については、新たに一括交付金（農山漁村地域整備交付金）として地方の自由度を増した上で効率的に事業執行を行おうとするものです。また、大きく予算が減額された背景には事業仕分けでも問題にされましたが、土地改良予算がこれまで恒常的に繰越しされて来たことにあり、一度繰越し予算を清算することにあります。

しかし、政府の平成23年度概算要求では、兵庫県として真に必要な予算として積み上げた事業費９８億８６百万円を大きく下回る３７億２３百万円と予想されます。

◆福崎町をはじめ現地調査（10月28日）

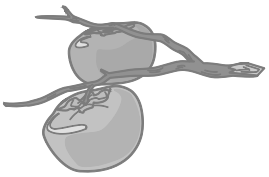
そこで民主党・県民連合議員団として、現地調査を行い嶋田福崎町長、高橋西治区長、中井西光寺区長、松岡町会副議長をはじめとする町、地元関係者の方々からの意見を要望いただきました。

その後、大庄屋三木家の保存改修事業についても調査・見学を行い、平成23年度予算確保についても要請をいただきました。

なお、当日の現地調査先は福崎町西治地区ほ場整備、姫ヶ池・老朽ため池改修、西光寺の水路の漏水箇所、西脇市市原新池老朽ため池改修、三木市増田奥池・中池老朽ため池改修、加古川市八幡地区用水路のパイプライン化事業を調査いたしました。

西治地区で

西光寺地区　姫ヶ池で



◆鹿野道彦農林水産大臣に直訴

11月1日に、民主党・県民連合議員団として土地改良予算の確保について、鹿野道彦農林水産大臣に直訴、地元国会議員に要請活動を行いました。1日は、衆参本会議、予算委員会が開催のめどさえつかず、またロシアのメドベージェフ大統領の北方領土視察やTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）問題等々で、筒井信孝副農林水産大臣との面会となりました。ちなみに同席の農村振興局次長齋藤氏は兵庫県豊岡市城崎の出身でした。

副大臣に説明する上野議員

筒井副大臣　永富政調会長　芝野議員
斉藤次長　上野議員　東野議員

◆県道西脇八千代市川線 下牛尾地内 補正予算決定

生活関連県道改良事業として、県道西脇八千代市川線外31路線 7億円が補正予算で可決されました。この路線は3年前からの曰く付の路線ですが、何とか今回、河内口の三叉路部分の道路改良予算が付きました。また、10月22日には、藤原市川副町長、藤本課長、岡本下牛尾、青木上牛尾両区長と岩木総務で民主党・県民連合議員団会議室で、今後の取り組みに対しての要望・意見交換会を持ち、道路街路課長・県当局に強く継続した事業推進を要請いたしました。

道路街路課長等県当局

◆平成19年6月8日から3年半の取り組み状況

医療、福祉、教育、治安等については、本当はひとり一人の生活に直接関わる問題ですが、制度としては市・町独自分を除けば同じなので有権者の関心はどうしてもハード事業に集まると思います。そこでまずハード事業を中心に取り組み状況を報告いたしますが、何よりも平成19年度突然に「兵庫県財政全国ワースト2位」との発表があり新行財政改革推進方策（新行革プラン）の策定、さらには追い打ちをかけるようにアメリカ発世界同時不況（リーマンショック）により大幅な税収不足に陥りました。

その新行革プランの中でも、財政再建のために公共事業費の大幅な削減が打ち出されました。その内容は、平成19年度で、平成5年度を100とすると兵庫県は110%、全国平均は65%なので、3年間で全国水準まで落とすという内容で2800億円から1900億円まで落とすというものでした。

しかし、不況に対する大幅な大型補正「緊急経済雇用対策事業」や災害復旧対策事業、市町合併支援道路事業で事業費の確保を行うことができ、神崎郡では従前どおりの社会基盤整備を行うことができました。

◆継続事業も順調に推進及び新規事業も着工

福崎土木事務所関係

事業費総括表

（道路・河川・砂防）

＊注　平成21年度、河川・砂防で災害関連事業が多い。

平成19年度　22億68百万円

交通安全：三木宍粟線（福崎・大貫）、３１２号線（市川・西田中）、舗装補修：加美宍粟線（神河・岩屋）、道路改良：岩屋生野線（神河・大畑、越知、岩屋）、甘地福崎線（福崎・山崎）、長谷市川線（神河・寺前）

砂防　小谷川堰提（神河・大山）、亀岩川堰提（神河・根宇野）、井津ノ奥川堰提（福崎・田口）、志でが谷川（神河・根宇野）

平成20年度　25億24百万円

交通安全：岩屋生野線（神河・岩屋）、舗装補修：一宮生野線（神河・長谷）、橋梁補修：神崎橋（福崎・西野）、新大山橋（神河・吉富）、道路改良：長谷市川線（神河・寺前）、甘地福崎線（福崎・山崎）、岩屋生野線（神河・岩屋）、田口福田線（福崎・田口）

河川・振古川（市川・谷）、砂防：小谷川堰提（神河・大山）、亀岩川堰提（神河・根宇野）、井津ノ奥川堰提（福崎・田口）、志でが谷川（神河・根宇野）

平成21年度　35億62百万円

交通安全：加美宍粟線（神河・中村）、三木宍粟線（福崎・大貫）、岩屋生野線（神河・岩屋）、３１２号線（神河・福本）、災害防除：岩屋生野線（神河・大畑）、舗装補修：加美宍粟線（神河・岩屋）、橋梁補修：３１２号線津久志野橋（神河・大山）、千本橋（神河・猪篠）、道路改良：岩屋生野線（神河・越知）、加美宍粟線（神河・上小田）

河川・振古川（市川・谷）、災害関連：犬見川・登り川（神河・川上）、緊急砂防：ハタギリ谷川（神河・川上）、砂防：小谷川堰提（神河・大山）、亀岩川堰提（神河・根宇野）、下村谷川堰提（神河・作畑）、前田川堰提（市川・上牛尾）、井津ノ奥川堰提（福崎・田口）

平成22年度　22億7千万円

交通安全：加美宍粟線（神河・中村、宮野）、三木宍粟線（福崎・大貫）、岩屋生野線（神河・岩屋）、西田原姫路線（福崎・南田原）、道路改良：岩屋生野線（神河・越知）、３１２号線（市川・浅野）、橋梁補修：加美宍粟線・粟賀大橋（神河・粟賀）

河川・振古川（市川・谷）、災害関連：犬見川・登り川（神河・川上）、緊急砂防：ハタギリ（神河・川上）、砂防：小谷川堰提（神河・大山）、亀岩川堰提（神河・根宇野）、下村谷川堰提（神河・作畑）、前田川堰提（市川・上牛尾）、井津ノ奥川堰提（福崎・田口）、水谷川堰提（神河・新田）

姫路農林事務所関係

事業費総括表

（土地改良・林道・治山）

＊注　農林の事業は地元負担が伴い各町の申請に基づく事業及び、林道、治山では平成21年度災害関連事業が多い。

平成19年度
4億7443万6千円

福崎町　4千65万1千円
土地改良2箇所、治山1箇所

市川町　9千92万円
土地改良2箇所、林道3箇所、治山2箇所

神河町
3億4286万5千円
土地改良2箇所、林道5箇所、治山11箇所

平成20年度
4億3348万6千円

福崎町
7千726万7千円
土地改良3箇所、治山1箇所

市川町
5千934万5千円
土地改良1箇所、林道2箇所、治山1箇所

神河町
2億9687万4千円
土地改良3箇所、林道3箇所、治山8箇所

平成21年度
7億4989万4千円

福崎町
2億3300万1千円
土地改良4箇所、林道1箇所、治山1箇所

市川町
3千792万5千円
土地改良1箇所、林道1箇所、治山2箇所

神河町
4億7896万8千円
林道14箇所、治山16箇所

平成22年度
7億761万8千円

福崎町
1億9916万1千円
土地改良4箇所、治山2箇所

市川町
1千万9千円
林道2箇所、治山1箇所

神河町
4億9844万8千円
林道5箇所、治山14箇所

◆決算特別委員会質疑抜粋

《財政状況》
・人件費削減による効果額は

Q 21年度実績ベースで、給料月額の減額などの独自カット分、人事委員会勧告による引き下げ分、職員数削減分に区分した、人件費削減の効果額をうかがう。

A 20年度と21年度の単純比較では、給料は59億円減、期末勤勉手当は105億円減、退職手当は145億円減となっている。

その他の質問

・国の補正予算による効果額について
・県税過誤納還付金について
・一時借入金について
・健全な財政運営について
(1)両校の実績について
(2)修了者へのフォローアップについて
(3)環境変化への対応について
(4)但馬やまびこの郷、清水が丘学園との連携について

《企画県民部》
・地域再生大作戦の効果的展開を

Q 事業全体の相乗効果の発揮等により、最大の事業効果を生むよう取り組むべき。

A 推進本部で各施策の進捗状況や地域課題等を情報共有し、地域にふさわしい支援策を組み合わせて推進。ふるさと自立計画推進モデル事業の神河町新田・作畑では、県土整備部推進の「ひょうご田舎暮らし」の一環で、町実施の空き家見学ツアーと連携し、田舎暮らしの魅力を発信している。

その他の質問

・神出学園、山の学校の現状と取り組みについて

《農政環境部》
・今後の農政の方向について

「新たな食料・農業・農村基本計画」が平成22年3月30日に閣議決定され、その特徴的な方針提起は、水稲中心とした農業経営において、減反や転作による生産調整から、米を作って生産調整を進めていこうとし、その販売を農協に頼るのではなく自らが販売していこうとするものだと思います。そのような視点から、以下の点について質問いたします。

Q 「新たな食料・農業・農村基本計画」の認識について

「水稲農家が減反をせずに米を作れる。その上に、8万円／反の交付金が頂ける。今までの制度は農家の意欲を削いできた。戸別所得補償制度、こんな素晴らしい政策はない」。2010年10月4日放送の報道ステーションでの、秋田県大潟村、あきたこまち生産者協会、涌井徹社長の話です。

例えば、大まかな計算ですが、大潟村のように15ヘクタールの大規模農家では、半分の7.5ヘクタールで需給調整を行うとすれば、10アール分は控除されるので、主食米定額の補償は74反×1万5千円で111万円ですが、需給調整した半分の農地で米粉用の米を栽培し販売すれば、74反×8万円で600万円の交付金が支給され、合計711万円の交付を受けることとなります。しかし、平成22年度の大潟村・生産

者協会１２０戸１，８００ヘクタールの経営面積の内で米粉用米作付面積は、せいぜい50ヘクタール、20トンの収量と50％の９００ヘクタールには程遠いですが、一方、６反50アール程度の小規模兼業農家では、半分が需給調整ならば、米粉や飼料用米の独自販売もまず困難であるので、10アール分は控除され、20アール分の主食米定額補償の３万円だけの交付になります。このことは、農業構造の転換促進に向けた大規模農家への手厚い支援と、零細農家へは営農継続への意識付け程度の支援となっているのではないかと思います。

よって、戸別所得補償制度を「農家へのばらまき制度」と批判される方もおられますが、私は、販売ルートを独自開拓する等の意欲ある大規模農家にとって大きな支援となっていることから、大規模経営の促進、農家の自立につながり、かつ、現状として我が国の農村や農地の維持には不可欠な零細・兼業農家への最低限の支援を行う制度となっており、我が国の現状から未来を見据えた制度設計となっているのではないかと考えます。

ここまで、国が昨年度末に発表した今後の農政の方向を示す「新たな食料・農業・農村基本計画」のうち、特徴的な方針転換となっている「戸別所得補償制度」に対する私の見解を述べてきましたが、最後に、この点も含めた、国の「新たな食料・農業・農村基本計画」に対する県としての認識について伺います。

A 「県民の食と暮らしを支えるひょうごの農」を県の新ビジョンのめざす姿とし、①耕作放棄地の再生利用等の推進、新たな用途等に対応した産地づくりによる「農産物の安定生産の確保」、②生産から加工、販売の一体化による高付加価値化を図る「６次産業化等の推進」などを施策項目として検討。

その他の質問

・大規模稲作農家における米販売の取り組み等について

・新規需要米の取り組み状況について

・ひょうご農水産物ブランド戦略の平成21年度における成果について

・県の主体的な販売促進等の取り組みについて

《県土整備部》

・適正な施工体制の確保を

Q 一括下請け禁止などの適正な施工体制確保と、厳正検査に関する取組状況と認識をうかがう。

A 一括下請けの禁止を明記し、元請負業者には監理技術者を、下請負業者には主任技術者の配置を義務づけ、適切に指導監督する仕組みを施工体制台帳・体系図により確認。今後とも、定期確認と臨時確認等を通じ、施工体制確保に努める。

その他の質問

・道路の維持・管理について

・道路敷等の行政財産の処分について

・総合評価落札方式における加算点の算出方法について

・県営住宅駐車場の有料化について

《病院局》

・患者や家族の疑問や苦情対応について

Q 医事紛争の解決及び患者サービスの向上に向けた県立病院の取組状況は。

A 県立病院に相談受付及び医療従事者との連絡調整等を行う専任職員、病院局に医療紛争相談専門員を配置。患者等からの疑問や苦情には、事実関係を十分確認し、理解に至るまで説明に努め、改善すべき点は速やかに改善を図るなど、丁寧に対応している。

その他の質問

・人件費削減による効果について

・診療報酬の改定に伴う効果について

・許可病床数の稼働病床数の差異について

・インフォームド・コンセント等の推進について

・災害医療センター事業の実態について

東奔西走（活動日誌）

4月　1日	連合兵庫2010政治研修会：神戸
4日	神河町消防団初出式：神崎中学校
8日	福崎高校入学式、老人大学神崎・福寿学園開校式：福崎町
9日	街路事業、ほ場整備事業予算打ち合わせについて：福崎町役場
10日	ひまわり荘花見会：ひまわり荘
12日	神崎理容組合総会：福崎保健所
16日	議員団総会：神戸
19日	文教常任委員会：神戸
20日	神河町議会議員選挙告示
25日	神河町議会議員選挙投開票日
27日	政務調査：神戸
29日	連合姫路メーデー：姫路
30日	上田中現地調査（鹿柵及び護岸整備について）：市川町
5月　6日	議員団総会：神戸
7日	アールミナール神崎工場関係者を町長へ紹介
12日	政務調査：神戸 稲美町長選挙告示
15日	神崎郡ソフトボール協会役員会：市川町
16日	福崎町消防団操法大会：福崎東中 稲美町長選挙投開票日
17日	文教常任委員会、議員団総会：神戸
19日	神姫バス路線退出についての調査：市川町、神姫バス本社
23日	神河町消防操法大会：大河内中
25日	神河町戦没者追悼慰霊祭：姫路護国神社、議員団管内調査：明石清水丘学園、明石学園
27日	議員団総会：神戸
28日	福崎町戦没者追悼慰霊祭：エルデホール
30日	市川町消防団操法大会：川辺小、被差別部落の現地実態調査：宍粟市
6月　2日	アールミナール神崎工場関係者を商工会へ紹介
3日	議会（初日）、議員団総会：神戸
6日	神河町観光交流センター会館イベント、加古川市議会議員選挙告示
7日	福崎防犯協会総会：福崎警察
8日	議会（２日目）代表質問、議員団総会：神戸
9日	福崎交通安全３協会総会
10日	民主党国政報告会：神戸文化ホール
11日	議会（最終日）、議員団総会：神戸
15日	神崎郡体育協会総会：市川町
17日	農政環境常任委員会、議員団総会：神戸
20日	神崎郡ソフトボール大会：市川町
23日	土木事業調査：福崎土木事務所
24日	参議院議員選挙告示
27日	中播消防操法大会：三木市県消防学校
7月　3日	連合姫路政策フォーラム：姫路市
8日	神崎郡社会を明るくする大会：市川町
11日	参議院議員選挙投開票日
14日	ビジネスアリーナ2010：姫路武道館
16日	農政環境常任委員会、兵庫地方自治研究センター研究員会議：神戸
22～23日	農政環境常任委員会管内調査：東播磨、淡路
25日	新生兵庫の会「井戸知事と語る会」：姫路市

26 ～ 27 日	議員団管外調査：千葉、東京
28 日	産業労働委員会の新日鉄広畑工場視察
29 日	戦没者追悼式：県公館、新行革プラン意見交換会：神戸
30 日	市川町鶴居地区河川現地調査
31 日	ひまわり荘夏祭り：市川町
8 月　1 日	神崎郡人権同和教育研究大会：神崎中
2 ～ 4 日	農政環境常任委員会管内調査：但馬、丹波
5 ～ 6 日	平成２２年度事業政務調査会：神戸
7 日	辻川地区夏祭り：福崎
8 日	県消防操法大会：三木市消防学校
16 日	議員団総会：神戸
17 日	農政環境常任委員会：神戸
20 日	議員団総会：神戸
24 日	中播磨地区づくり懇話会：姫路
26 日	自治体議員団協議会研修会：明石
27 日	総務文教委員会神河町長谷村営ふれあいマーケット調査、香翠寮夏祭り：香寺
28 日	ソフトボールふくさきくらぶ杯、銀の馬車道劇団：福崎
29 日	神崎郡少年少女剣道大会：市川中
30 日	福崎町街路事業県当局要望会：民主党県民連合会議室
9 月 1 ～ 2 日	農政環境常任委員会管内調査：中・西播磨
8 ～ 10 日	農政環境常任委員会管外視察：秋田・青森
11 日	いちかわ園ふれあい感謝の集い：市川、中播磨地域ビジョン推進フォーラム：姫路
12 日	連合兵庫「政策研究集会」：姫路
13 日	知事に対する「重要政策提言」：神戸、福崎町近隣市町交流ゲートボール大会：福崎
16 日	農政環境常任委員会、議員団総会：神戸
17 日	アールミナール神崎工場竣工式：神河町
18 日	全国農業問題懇話会：加西市
19 日	ソフトボール郡大会、クラブ男子大会：福崎、神河町
21 日	神崎郡交通物故者追悼式：福崎
22 日	議会（初日）、議員団総会、交通安全県民大会：神戸
25 日	小学校運動会
27 日	西播磨市町長会要望会：姫路
28 日	議会（２日目）代表質問、議員団総会：神戸
29 ～ 10 月 1 日	議会一般質問、議員団総会：神戸
4 日	農政環境常任委員会、決算特別委員会、議員団総会：神戸
6 日	議会（６日目）表決、議員団総会：神戸
7・8・12 ～ 15・18・19・21・25 日	決算特別委員会：神戸
16 日	地域安全神崎郡民大会：福崎エルデホール
22 日	市川町道路改良事業県当局要望会：民主党県民連合会議室
24 日	すすき祭り：砥峰高原
26 日	議会（最終日）、議員団総会：神戸
27 日	農政環境常任委員会：神戸
28 日	議員団による土地改良事業現地調査：福崎町・西脇・三木・加古川
29 日	兵庫地方自治研究センター理事会、総会：神戸
30 日	福崎町消防団全国大会出場激励会：福崎町エルデホール

皆さまの県政に対するご意見をお聞かせください。

たくさんのご意見をお待ちしています。事務所へもお気軽にお立ち寄りください。

《連絡先》 **上野ひでかず事務所**

〒 679-2204　神崎郡福崎町西田原 1253-2 F

TEL/FAX（0790）22 － 6805　　E-mail/kanzaki-gun @ coda.con.ne.jp